

安全で高い技術を誇る

丸重屋の

特殊高所技術

ロープ高所作業 3つのソリューション

1 重機や仮設足場を使わずに従来の近接困難箇所へアクセス。
工期短縮・コスト削減が実現可能に！

2 非破壊検査資格＋特殊高所技術資格を持った技術者が作業を実施。近接目視・打音調査・非破壊検査等の高い精度の調査が可能に！

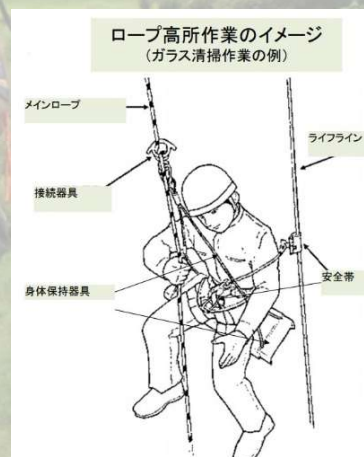
3 「フェールセーフ」を重視し、二重三重の安全対策を
施し作業を実施！

ロープ高所作業 安全対策

厚生労働省「労働安全衛生規則」に則った危険防止対策。

発火器材を使用せず、防爆の観点からも安全を確保。

ロープによって技術者自身を常に確保することで、
高い安全性を保ち作業を実施。



ロープ高所作業 事業内容

～インフラ点検のプロだからできる、質の高い点検
不可能を可能にするロープ高所作業～

橋梁点検

橋その他道路を構成する施設は5年に1回の近接目視を基本として点検を実施する省令が施工されました。これまで近接できなかったような箇所へ特殊高所技術を用いてアクセスし、点検業務を行います。

高速道路点検

高架下の近接目視、コンクリート打音検査、鋼部材の非破壊検査（超音波探傷試験・磁気探傷試験など）を行います。

プラント点検

貯蔵タンク外面側板や付属物、階段の近接目視点検、肉厚測定、排水管の腐食損傷程度調査などを行います。

バッテリーを搭載した電子機器を使わず検査が可能なので、防爆の観点からも安全を確保できるメリットがあります。

ダム点検

ダム堤体のクラック調査、漏水量測定などを行います。

ドローン+ロープ高所作業

①ドローンでの近接点検 ②ロープ高所作業での詳細点検 ③非破壊検査での精密点検のパッケージをご提供。ドローン飛行+非破壊点検+高所ロープ作業の各技術を組み合わせることで、スクリーニングから精密点検・応急措置までのワンストップサービスを実現します。

ロープ高所作業 Q & A

Q. ロープ高所作業の実施にあたり、必要な資格はありますか。

A. 丸重屋では一般社団法人特殊高所技術協会の1級技術者資格を有する者と、2級以上の技術者資格を有する者が2人1組のチームを組むことで、業務実施可能となります。

Q. 稼働可能な高さはどのくらいですか。

A. 最大100mです。途中で支点を変えることで、それ以上も可能となります。

Q. 業務実施にあたり法的な許可申請は必要ですか。

A. 厚生労働省発出の「労働安全衛生規則」に則った作業を基本とし、規制はそれぞれの現場の基準に準拠しています。事前のお打ち合わせで必要な申請を確認させていただいております。

デモンストレーションでの実施、お見積りを承ります。

非破壊検査のことなら



マルシゲヤ。

■丸重屋（本店）

京都府山科区勧修寺平田町57

TEL 075-591-1919 FAX 075-592-1919

■丸重屋（東京技術センター）

東京都江東区大島5-5-1

TEL 03-6413-6190 FAX 03-6413-6191

